大昔の生き物



現在から時代をさかのぼって、大昔の生物を探しに出かけます。

じゅんばん むかし せかい 順番に昔の世界へタイムスリップしていきます。

「けんざい やく まんねんまえ 新生代 現在~約6500万年前

もんだい てん じばんごう **問題 展示番号18**



この写真はこの展示室に展示してある動物の体 の一部です。この展示を探して、動物の名前と、体 の部分の名前を書いてください。

ヒント:陸上にすむ哺乳類です。

どうぶつ	なまえ
動物の	〜夕益
生力 ヤカロ	ノ白別

からだ ぶぶん 体の部分

哺乳類は新生代に入ってから大繁栄しました。

問題 アンモナイトベンチ



アンモナイトベンチにある日本で発見された 中で最大級のアンモナイトを見てください。触 ることもできます。

アンモナイトは古生代後半や中生代に生き

ていました。さて、アンモナイトは<u>どのような場所で生活していて</u>、次の生き物の中で<u>どれに一番近い仲間</u>だと思いますか。それぞれ〇をつけてください。

せいかつば しょ 生活場所 ア 海の中 イ 木の上 ウ 土の中

^{5か なかま}近い仲間 エ カタツムリ オ イカ カ サザエ

いまみなさんが見ているものはアンモナイトのカラの化石です。 生きていた ときはどんな 姿 をしていたのか想像して絵を書いてみてください。

問題・ウミユリベンチ



ウミユリベンチでウミユリを見てみましょう。こう 覚えてもウミユリは 植物 ではなくウニやヒトデと同 じ仲間の動物です。ウミユリはどのようにしてエサを をべるか考えて、下から選び〇をつけてください。

- ア 近くに泳いできた魚などに飛びついて、ウデで捕まえて食べる。
- イ 長いウデをひろげて、水中をただよう小さな生物を捕まえて食べる。
- ウ 植物と同じように光に当たると栄養を作り出すことができる。

cting psp いま しそん すがた か うみ ウミユリは古生代に 現 れてから、今でもその子孫が 姿 がほとんど変わらずに海のなか 中にすんでいます。こういうものを「生きた化石」とよびます。

			てんじしつ					
441ーエ	ナルルの	ナギザ	を展示室で	で †児	アタがち	ましょ	\アノださ	-1 \
同じして	ロエコヘレンノ	上口彻	で成り出り	し木し	八七田別で	古り	$1 \subset \mathcal{N} \subset \mathcal{N} \subset \mathcal{N}$: V Io

先カンブリア時代

ゅく あく 約4000万年前~約46億年前

きんだい てんじばんごう 問題 展示番号8



これはストロマトライトといいます。 このしま模様は『ランソウ』という小さな生物

の働きによって海水中の泥が何層にも積み重なってできたものです。

地球の歴史の中でランソウはとても重要な働きをしました。この働きがなければ、地球にこれほどたくさんの生物は生まれなかったかもしれません。その働きとは何でしょうか、下から選びのをつけてください。

- ア水を作り出す
- イ 光を受けて、酸素を作り出す(光合成)
- ウ いろいろな生物の卵を産む

地球ができたのがおよそ46億年前。

地球上に初めての生命が誕生したのが約35億年前ですが、様々な種類の生物が数多く弱れたのは約6億年前のことです。